

2018 年度 理事長方針

○開発室 木谷信之副理事長

人財育成委員会中野貴雄委員長

新入会員はこちらの委員会に入ることとします。J Cのイロハをしっかりと伝える委員会にしていきたいと思います。9月のLD道場には多くの新入会員が主体的に参加した形での事業実施を目指していただきたいと思います。

- ・拡大PR事業（3月度定例会後の意見交換会の場を社発委と共に設営してください）
- ・5月定例会 市民フェスティバル
- ・9月定例会 LD道場

社会開発委員会松下雄平委員長

公益社団法人として公益事業を行う中心となる委員会です。青経塾については地域の青年経済人に広く優れた機会を提供するよう努めていただきたいと思います。市民フェスティバルについては、地域の子ども達が楽しみにしているイベントです。多くの子どもにとって思い出に残る一日になるよう楽しくて学びにつながる素敵な事業を実施したいと考えます。

- ・3月定例会 青経塾（終了後の意見交換会は人財委と共に設営）
- ・7月近地区ブース
- ・8月定例会岸和田PR事業

○交流室 加減光副理事長

青少年育成委員会大務譲委員長

岸和田J Cの伝統事業を担当していただく委員会です。わんぱく相撲、サマースクール、いずれも伝統的でルーティンが確立されている事業ではありますが、実施に当たってはソフト面での工夫を徹底し、さらに素晴らしい事業にしていきたいと思います。わんぱく相撲は「参加人数」にこだわって盛り上がり重視、サマースクールは「事業の質」にこだわって研ぎ澄ましていきたいと考えます。

- ・5月わんぱく相撲
- ・7月定例会 サマースクール
- ・9月大阪ブロックブース

会員交流委員会炭谷英司委員長

会員相互の交流の機会を創出する委員会です。活発なJ C運動のためには会員相互の良いコミュニケーション、家族間の良いコミュニケーションは必須です。そういう意味で最も重要な運動の礎を担う委員会と言えます。1月の互礼会は時間のない中で膨大な準備を要しますが、岸和田J Cの一年を占う大切な事業です。家族会は家族との絆、家族間の交流を図る楽しい事業を行っていきたいです。卒業式はこれまでJ Cを支えて下さった卒業生のみなさまに感謝を伝え、「良い見本」として送り出す大切な事業です。

- ・1月定例会 互礼会
- ・10月定例会 家族会

- ・12月定例会 卒業式

○会務室 奥好司副理事長

60周年実行委員会 澁谷和則委員長

岸和田JC創立60周年記念事業を実施する委員会です。全ての岸和田JCメンバーがこの委員会に在籍することになります。

2月の周年事業1の内容については「50周年記念事業タイムカプセル」からの引き継ぎ事項があり、①タイムカプセルを開けること、②20歳の自分への手紙の発送、③タイムカプセルを再び埋設すること、などなどを行っていただきたいです。

4月の式典では、「これまでの歩みの振り返り」「これから10年の展望」などをテーマに式典を催し、私の希望としては「自衛隊‘隊友会’と岸和田市との防災協定の締結」など、社会的意義のあるセレモニーを行いたいとも考えます。

11月周年事業2については、大きな予算を確保していきたいです。内容については委員会内で活発に議論してください。私の希望を述べるなら、自衛隊とコラボして国防を考える、大学とコラボして教育を考える、大阪府とコラボしてIRを考える、漁港とコラボして海祭などなど、ハードルの高い事業に果敢に挑戦していただきたいです。また、岸和田観光戦略に一役買うような事業、例えばドローンによる空撮を活用した「岸和田PRムービー」の作成などもその一部に加えていただけると嬉しいです。

2月事業部会

- ・2月定例会 周年事業1 タイムカプセル

式典部会

- ・4月定例会 周年式典

祝賀会部会

- ・4月 周年祝賀会

11月事業部会

- ・11月定例会 周年事業2

○木下博之専務理事

総務広報委員会 泉本真宏委員長

LOMの活動の中核を担っていただく委員会です。まずはメンバー各位に対しロバート議事法を学ぶ機会の提供をお願いしたいと思います。また、広報誌の在り方については、「新年のDOING」については復活し、市民の皆様への活動の周知を図りたいと考えます。

- ・献血活動の設営